

奈良県代協、西大寺駅前

高知県代協幡多支部は、9月26日、支部活性化と代協会員や保険会社社員との交流促進を目的に、四万十川でのレクリエーションを実施した。当日の参加者は代理店やその家族、保険会社社員など72名。あい

四万十川でレクリエーション  
高知県代協幡多支部



前日の雨で河川が増水したため、予定していた釣り体験は中止となったが、参加者は河原の清掃やバーベキュー、四万十川の天然鮎の塩焼きなどを楽しんだ。参加者からは「鮎の塩焼きは絶品で、また参加したい」という声が多かったという。同支部では「家族連れでの思い出作りや清掃による環境保全の意識を高めること、バーベキューなどで皆と協力し合う一体感など、毎年のイベントにできそうなほどの盛り上がりだった。こうした取り組みを通じて、会員増強と代協活動の周知に努めたい」と話すなど、取り組みに手ごたえを感じたようだった。